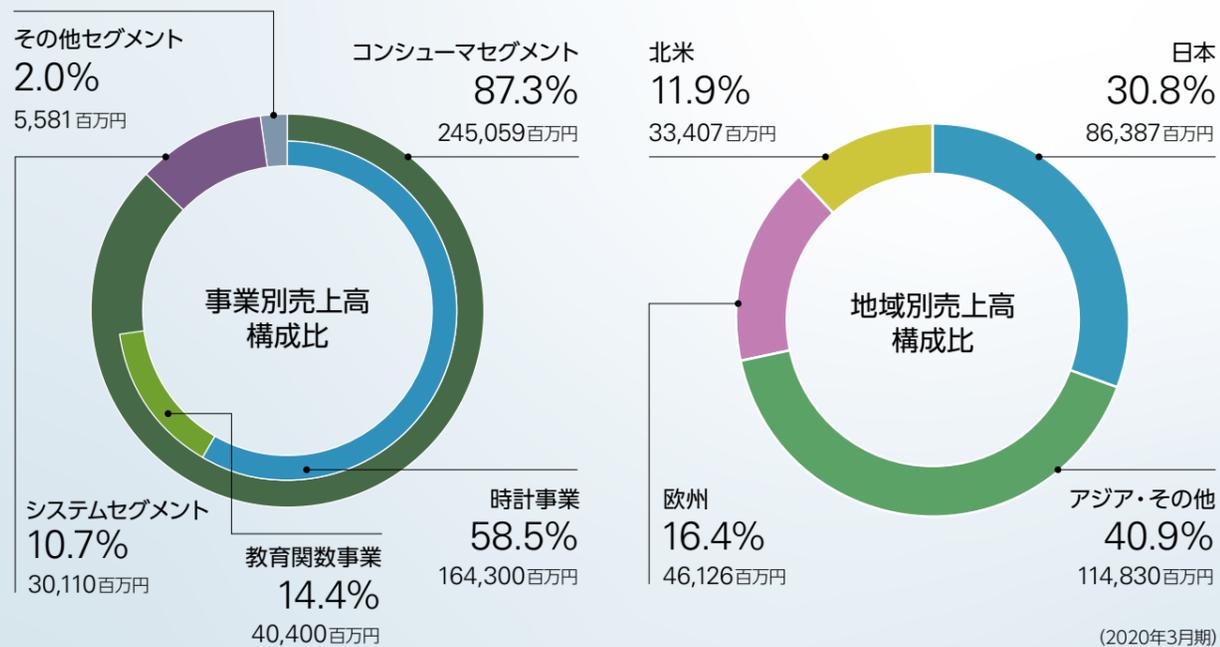


カシオの姿

カシオの事業は、「コンシューマセグメント」と「システムセグメント」および「その他セグメント」で構成され、グローバルに事業展開しています。売上高の80%以上を占める「コンシューマセグメント」は基幹事業である「時計事業」と「教育関数事業」ほかで構成され、カシオの成長を支えています。

数字で見るカシオ



カシオの事業

コンシューマセグメント

時計

世界的ブランドであるG-SHOCKでは、確たる事業基盤が構築されており、近年ではメタル製のG-SHOCKが好評を得て、市場を拡大しています。また、心拍計/GPS機能を搭載したG-SQUADも好調なスタートを切っており、ユーザー層の拡大にも寄与しています。



教育・楽器・文具

積み重ねてきた教育メソッドを通じて学校・先生の支援を行う、独自のGAKUHAN活動のもと、関数電卓は世界で過半のシェアを有しています。このほか、カシオならではの技術やノウハウを活かした電子辞書、電卓、電子楽器、電子文具などを展開しています。



システム・その他セグメント

ハンディターミナル、電子レジスター、経営支援システム、データプロジェクターなどを展開するシステム事業と、成形部品、金型などを展開するその他事業があります。

